

平成30年11月14日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

日本IR協議会「IR優良企業特別賞」を受賞

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:大久保 哲夫、以下「当社」)は、一般社団法人日本IR協議会が選定するIR優良企業賞2018において、「IR優良企業特別賞」を受賞しました。当社としては、2010年度に続き2度目の「IR優良企業特別賞」受賞となります。

IR優良企業賞の各賞は、日本IR協議会がIRの趣旨を深く理解し、積極的に取り組み、市場関係者の高い支持を得るなどの優れた成果を挙げた企業を選び表彰しているもので、今年で23回目を迎えます。

当社が受賞した「IR優良企業特別賞」は、上記に応募した企業のうち、継続的にIRのレベルを高めている、業界のリーダーとしてIRに積極的である、個人投資家向けIRの評価が高いなど、活動内容に特徴の見られる企業を表彰するものです。

当社が選定された受賞理由は以下の通りです。

「IR部門に十分な経営情報が集積され、建設的な対話につながっている。IR活動に一貫性があり、情報開示の積極姿勢も保持されている。決算説明会後にスモールミーティングを実施し、経営トップが率直に意見交換している点もアナリスト・投資家の評価が高い。開示情報の面では政策投資株、米国債などの有価証券ポートフォリオ、与信ポートフォリオの3点を中心に、リスク対応を含めて詳細な開示を行っているところに工夫がみられる。」
(日本IR協議会のリリースより抜粋)

また、当社は日本IR協議会が「日本IR協議会設立25周年記念表彰」の一環として今回公表した「IR向上企業」にも選定されました。「IR向上企業」は、IR優良企業賞の審査委員会が2007年度から2018年度までの12年間の審査結果を基に、「審査委員の高い評価を安定的に得ており、IR向上を目指す努力が認められる企業」を選定したものです。

当社は、今後とも株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様との一層の対話を重ねながら、持続的な企業価値の向上と、健全な資本市場の発展への貢献につとめて参ります。

IR優良企業賞2018の詳細は、「日本IR協議会」のウェブサイト(https://www.jira.or.jp/file/topics_file1_70.pdf)をご参照下さい。



以上